



# 地域再生 協議会だより

百合が丘 2 - 29 - 6 (老人憩いの家) 59 - 9356 (火・金午前) [isshiki-saisei@grace.ocn.ne.jp](mailto:isshiki-saisei@grace.ocn.ne.jp)

## 公社は「国際こども音楽祭」

### 秋の音楽イベント、上海から奏者

再生協議会と県住宅供給公社が開催する今秋の音楽祭の内容がほぼ固まった。県公社は 10 月 6 日 (土) にラディアンで、昨年の子ども音楽祭をさらに発展させた「国際こども音楽祭」を計画、中国の有力音楽機関である上海音楽学院と出演交渉に入った。再生協は昨年好評だった「やまゆり里山音楽祭」のスタイルを継承し、二宮に関わりの深い音楽家をずらり揃える。開催は 11 月 4 日 (日)、一色小体育館。両者は今年もやまゆり合唱団とユースクラシックが、それぞれの主催イベントに相互乗り入れすることも決めている。

県公社のイベントは午前の部 (ゼロ歳から小学校低学年向け親子コンサート)、午後 (国際・地域交流音楽会) の 2 部構成。午前の部は未就学児に焦点を当て、親子が楽しめるプログラムにする。二宮町の周辺自治体の幼稚園などにもこの催しを PR する。一方、午後の部は上海音楽学院生の出演を見込むほか、県内のインターナショナルスクールにも働きかけ、異文化が交流する国際色ある内容にしたい考え。上海音楽学院は中国の最有力音楽教育機関のひとつで、内外に数多くの奏者を送りだしている。今年には横浜上海友好都市提携の周年行事で来日の予定があるという。(裏面に続く)

#### やまゆり里山音楽祭の出演者



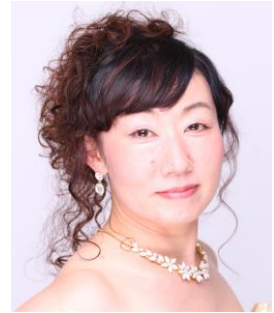
桑田葉子



一石洋子



高寺真美



岩崎千恵



白井英治



ふたり



ユースクラシック

やまゆり里山音楽祭の出演者は別記の通り。ふたりとユースクラシックを除く全員が町内在住者で、ふたりも一色小OB。ユースクラシックは両音楽祭の一体展開の流れの中で出演してもらおう。昨年結成したやまゆり合唱団（80名）は11月の本番に向け、毎月2回の練習を積み重ねている。

日時・場所 11月4日（日） 一色小学校体育館

出演者 ●桑田葉子（ソプラノ）・一石洋子（同）  
高寺真美（ピアノ）・岩崎千恵（同）  
●白井英治（バイオリン）  
●ふたり（ソロボーカリスト）  
●ユースクラシック（若手音楽集団）演奏  
●やまゆり合唱団（伴奏 ユースクラシック）

## 盛況 散策+コンサート



準備体操を終え、さあ出発



畳に座ってうっとり聞き入る

五月晴れの19日（土）、一色のふるさとの家で古民家コンサートが開かれた。まず10時からは散策路部会（高橋哲也部会長）の主導で里山を散策し、11時半からはユースクラシックの演奏を楽しんだ。参加者は散策が約50人、コンサートが約100人。

里山散策は2グループに分かれ、橘川卓司さんと大城英行さんがガイド役をつとめた。この日歩いた台山コースは距離は短いものの、行程中にはみかん畑、オリーブ畑などがあり、初夏の香りが漂っていた。

コンサートでは、クラシックから歌謡曲まで、築120年の古い家屋に親しみやすい演目が流れた。参加者は畳スペースだけでは入りきれず、土間にも椅子が並べられた。演奏終了後は、用意された軽食をほおぼっていた。

## 当面のイベント予定

- ・邦楽とお茶の会 5月27日（日）古民家ふるさとの家 13時～呈茶 14時～邦楽演奏
- ・「団地再編の中間報告」6月9日（土）猪股篤雄・県住宅供給公社理事長  
14時～ 一色小地域こうりゅうルーム
- ・「君たちはどう生きるか」を私はこう読んだ—「コペル君」と私が出会った子どもたち  
原 道子二宮町教育委員（元一色小校長）

\*開催日変更注意 7月14日（土）10時～地域こうりゅうルーム